



- 宣言1 自然災害による死者「ゼロ」
- 宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」
- 宣言3 災害時の停電「ゼロ」
- 宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」
- 宣言5 食品ロス「ゼロ」

○「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現に向け、**2023年度**までのプランを整理  
 ○全庁体制で、施策の構想と実行を同時に推進

改訂部分：赤文字（年度、矢羽根部分を除く）

宣言1 自然災害による死者「ゼロ」（気候変動への「適応策」）			2021年度 当初予算 計上状況	2019年度	2020年度	2021年度												2022年度												2023年度	関係部局			
取組	施策	内容				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
1 地域気候変動適応センターの設置・運営	① 群馬県気候変動適応計画策定 (2021年3月) 群馬県気候変動適応センター設置 (2021年4月)及び適応策の実施	①気候変動・適応に関する情報の収集・分析・発信 ②群馬県気候変動適応計画に基づく適応策の実施	○	気候変動・適応に関する情報の収集・分析・発信																														環境森林部
		①水害対策 ②土砂災害対策 ③道路防災		群馬県気候変動適応計画に基づく適応策の実施																														
		④治山対策、路網整備、ため池の補強等の防災・減災対策		群馬県気候変動適応センター設置																														
2 「災害レジリエンスNo.1」の実現に向け、ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策の加速	① ぐんま・県土整備プラン2020 (2020年12月策定)に基づくハード・ソフトが一体となった防災・減災対策の加速 ② 災害レジリエンス向上 (環境森林部・農政部) ③ 市町村国土強靱化地域計画の策定支援	○治山対策、路網整備、ため池の補強等の防災・減災対策	○	「災害レジリエンスNo.1」の実現に向けたハード・ソフトが一体となった防災・減災対策の加速																														環境森林部 農政部
		○2024年度末までに全市町村での策定を目指す		治山対策、路網整備、ため池の補強などの防災・減災対策の実施																														
		④地域防災アドバイザーの養成・活用、消防団員の育成		市町村の計画策定を支援																														
3 県民の「自らの命は自らが守る」という防災意識の徹底	① 市町村をはじめとした関係機関との連携 ② 県民への情報提供・意識の醸成	①総合防災訓練 ②危機管理フェア ③【新】危機管理センターオペレーションルームの整備 ④地域防災アドバイザーの養成・活用、消防団員の育成	○	総合防災訓練、危機管理フェア、危機管理フェア(ウェブ)、オペレーションルーム整備・運用、総合防災訓練、危機管理フェア、総合防災訓練、危機管理フェア																														総務部
		①動画・放送スタジオtsulunosを活用した啓発 ②防災Twitter等による情報発信、防災ポータルサイトの運用・更新		啓発・情報発信																														
4 知事から全市町村長への親書	① 市町村長への宣言呼びかけ	○ぐんま5つのゼロ宣言、群馬・気象災害非常事態宣言 (2019年12月宣言、2020年2月親書送付)	○	宣言、親書送付・宣言呼びかけ、尾瀬サステナブルプラン等のメリットを提示した市町村への宣言呼びかけ																														総務部 環境森林部 県土整備部
5 先進的取組の顕彰	① 先進的取組の顕彰・横展開	○群馬県環境賞に「ぐんま5つのゼロ宣言」実現貢献賞創設 (2020年9月)		環境賞顕彰、実現貢献賞創設、環境賞顕彰、環境賞顕彰、環境賞顕彰																														
6 条例等による施策推進	① 【新】5つのゼロ宣言実現に向けた条例等の改正	①【新】群馬県地球温暖化防止条例の改正	○	改正条例案の検討、条例・規則改正、周知期間、施行、普及啓発・取組支援																														環境森林部
		②【新】群馬県環境影響評価条例施行規則の改正		改正規則の検討、規則改正、周知期間、施行、環境影響評価制度の運用																														
		③【新】群馬県再生可能エネルギー導入促進条例(仮)の制定		条例案の検討、条例制定・公布、周知期間、施行、普及啓発・取組支援																														
宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」（気候変動への「緩和策」）			2021年度 当初予算 計上状況	2019年度	2020年度	2021年度												2022年度												2023年度	関係部局			
取組	施策	内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
1 再生可能エネルギーの導入拡大・地域における自立分散型電源の普及 (ぐんま再生可能エネルギープロジェクト)	① 住宅用太陽光発電設備+蓄電システム等の導入促進 ② 融資制度	①住宅用太陽光発電導入推進「官民共創事業」 ア 初期費用0円事業(所有から使用へ) イ 共同購入事業 ウ ア+イ 共同実施(融合モデル事業)	○	官民共創事業モデル検討・構築、2021年度官民共創事業「初期費用0円事業・共同購入事業」の実施、2022年度官民共創事業「初期費用0円事業・共同購入事業」の実施、融合モデル事業共創、融合モデル事業の実施																														環境森林部
		①県有施設・避難所・病院等に自家消費用の太陽光発電設備+蓄電システムを導入		第三者所有モデル導入検討、対象施設の調査・選定、再エネ設備等導入事業の実施																														
		②【新】VPP(仮想発電所)等エネルギービジネスモデル構築		実証場所選定・関係者調整、VPPモデル構築、事業実施																														
	② 地域における自立分散型電源の普及促進事業	③【新】工場・事業場等の屋根置き太陽光発電導入推進 ア 初期費用0円事業(所有から使用へ) イ 共同購入事業 ウ ア+イ 共同実施(融合モデル事業)	○	ビジネスモデルの構築、実施、次年度事業準備、ビジネスモデルの展開、新規モデルの共創																														環境森林部





- 宣言1 自然災害による死者「ゼロ」
- 宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」
- 宣言3 災害時の停電「ゼロ」
- 宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」
- 宣言5 食品ロス「ゼロ」

○「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現に向け、2023年度までのプランを整理

○全庁体制で、施策の構想と実行を同時に推進

改訂部分：赤文字（年度、矢羽根部分を除く）

宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」			2021年度 当初予算 計上状況	2019年度	2020年度	2021年度						2022年度						2023年度	関係部局							
取組	施策	内容				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
1 県・市町村における率先実行	① 流域で連携したプラスチックごみ対策 ② マイボトル・リユース食器の活用 ③ ワンウェイプラスチックから再生プラスチックへの転換	①プラスチックごみに関する情報収集・分析・発信 ②内陸県と沿岸県とが連携した発生抑制対策等の計画策定・実行	○	情報収集・分析・発信						情報収集・分析・発信							環境森林部									
		①県庁生協売店・コンビニでのコーヒーなどのマイボトル販売 ②会議等での飲料をペットボトルからマイボトルへ転換、環境イベント・ランニングイベント等でのリユース食器使用	○	プラスチックごみ発生抑制対策等の地域計画策定						プラスチックごみ発生抑制対策等の地域計画策定																
		①群馬県グリーン購入ガイドラインの徹底 ②調達するプラスチック製品全般を生分解性プラスチック・木製品等へ転換 ③【新】プラごみ削減ビジネスプランの事業化支援 ④【新】プラスチック資源循環促進法を活用したプラスチック資源の一括回収の促進	ゼロ予算で実施 中長期的検討 ○ ゼロ予算で実施	ガイドラインの徹底、市町村への取組依頼						製品・資材の素材確認及びプラスチックの使用量調査、代替製品への転換検討・取組																
2 事業者の取組	① 企業・団体による5つのゼロ宣言の実践、サポート ② 企業・農業者への技術支援・経営支援 ③ 衣料品の廃棄削減 ④ 小売店・飲食店の取組支援	①事業者団体による環境宣言（プラスチック工業団体ほか） ②【新】ぐんま5つのゼロ宣言連携パートナー制度の創設	○ ゼロ予算で実施	ぐんまSDGsコーチングプログラム等による取組要請、環境宣言の推進						連携パートナー募集、取組PR						産業経済部 環境森林部										
		①代替プラスチック製品の技術開発（セルロースナノファイバー等） ②新技術・新製品等の研究開発・事業展開、大学との連携による支援 ③セミナー・経営相談・専門家派遣	○	代替プラスチック製品の技術開発、新技術・新製品等の研究開発・事業展開の支援、大学との連携による支援、セミナー・経営相談・専門家派遣						革新的環境イノベーションコンソーシアム						農政部 産業経済部 環境森林部										
		○事業者による衣料品の廃棄削減の取組推進	ゼロ予算で実施	事業者への取組要請、連携取組の実施												環境森林部										
		○レジ袋・プラスチックストロー等の削減、マイボトルの推奨	○	動画や店頭等による普及啓発、マイボトル対応店舗の普及拡大																						
3 県民の取組	① 5Rの徹底	①環境にやさしい買い物スタイルの実践（マイバッグ持参、簡易包装商品・リサイクル商品の購入など） ②【新】ワンウェイプラスチック削減アイデア募集	○	環境にやさしい買い物スタイル・5Rの取組推進						ワンウェイプラスチック削減アイデア募集、動画等による情報発信						取組事例の横展開										
宣言5 食品ロス「ゼロ」			2021年度 当初予算 計上状況	2019年度	2020年度	2021年度						2022年度						2023年度	関係部局							
取組	施策	内容				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
1 県・市町村による率先実行	① 「MOTTAINAI」運動の実践・推進 ② 学校給食の食品ロス削減	①県庁生協食堂に食品ロスメーター設置（2020年2月） ②3まきり・3010・5Rの徹底 ③【新】食品ロス削減推進計画の策定・実行 ④食品ロス削減全国大会の誘致（2022年度 第6回大会）	○	食品ロスメーター設置						3まきり運動・3010運動・5Rの徹底							環境森林部									
		○地産地消の推進、旬の食材使用、「あと一口食べよう」等	ゼロ予算で実施	地産地消の推進、旬の食材使用、「あと一口食べよう」の取組等の実施、優良事例を学校・給食施設へ横展開												教育委員会										
2 事業者の取組	① 「MOTTAINAI」運動の実践 ② 企業・農業者への技術支援・経営支援 ③ 群馬県版環境マネジメントシステム「環境GS認定制度」 ④ 商慣習の見直し促進 ⑤ 未利用食品の有効活用促進	①【新】ドギーバッグ導入モデル事業実施（外食時の食べ残しの持ち帰りの普及） ②食べきり協力店の開拓	○	ドギーバッグ導入モデル事業の実施						ドギーバッグ導入事例の横展開（取組店舗の拡大）						健康福祉部 環境森林部 産業経済部										
		○セミナー・経営相談・専門家派遣、DXによる新技術・新製品等の研究開発・事業展開	○	食べきり協力店開拓・普及動画等によるPR												産業経済部 農政部										
		○食品ロス削減の取組必須化（2020年4月〜）	ゼロ予算で実施	環境GS認定制度改正						制度運用						環境森林部										
		○納品・販売期限の緩和、賞味期限の年月表示化等の促進	○	食品流通事業者等への取組要請、取組事例の横展開												環境森林部 農政部										
		○【新】官民共創による未利用食品の有効活用（小売店等による規格外品・賞味期限が近い商品の販売促進）	○	連携企業の発掘・連携事業の実施												産業経済部										
3 県民の取組	① 「MOTTAINAI」運動の実践	①3まきり・3010・5R・MOTTAINAIクッキングの普及推進 ②【新】「みんなでおいしく食べきり」フォトキャンペーンの実施	○	3まきり・3010・5R・MOTTAINAIクッキングの動画等による普及啓発						フォトキャンペーンの実施						環境森林部 農政部										
				普及啓発資料や動画等を活用した食べきりの普及啓発												環境森林部										
4 フードバンク・子ども食堂の支援	① 支援を必要とする全ての人に食品を届ける仕組みの構築	①食品提供者とフードバンク・子ども食堂とのマッチング ②フードバンク活動団体等のネットワーク化支援、物流網の構築、活動空白地域での活動開始の支援 ③フードドライブの普及推進（自治体や企業等による実践） ④災害備蓄等の有効活用	○ ゼロ予算で実施	食品提供者との需給マッチング支援（マッチングシステム構築）						ネットワーク化支援（フードバンク活動団体等研修会・相談会・意見交換会等）、物流網の構築、活動空白地域での活動開始の支援						生活こども部 健康福祉部 環境森林部										
				県職員によるフードドライブの率先実行、市町村・企業等へのフードドライブの取組要請												総務部 環境森林部										
				災害備蓄等の有効活用																						